

【実施取組⑤】

○包括的維持管理推進の啓発

手法：シンポジウム

対象：市町村、県内建設業

内容：【包括的維持管理に対する共通認識の形成】

- ・包括的維持管理とは
- ・組合等の団体で維持管理する有用性
- ・行政の維持管理業務に対する効率性
- ・包括的維持管理導入の事例紹介
- ・維持管理の新たなビジネスモデルとしての可能性

【継続検討②】

○MMR(マネージャ-マネージャ)の育成に関する検討

【検討項目】

- ・主任技術者の現状分析
- ・包括的維持管理に求められるMMRの形成
(主任技術者との違い、役割の明確化、必要なスキル)
- ・育成のレベル設定
(期間、まずどこまで→次は何を)
- ・育成方法(経験、講習会、主任技術者からか)
- ・ふくしまMEとの連携

【継続検討①】

○市町村道を含めた維持管理へ向けた検討

【検討項目】

- ・市町村毎の維持管理の現状分析
(維持管理業者、発注形態、除雪状況、必要性等)
- ・方部別の建設業の現状分析と優先地域の判定
- ・維持管理の効率化分析(どの部分が効率化されるか)
- ・モデル事業の策定

【継続検討③】

○性能規定の導入を目指した検討

【検討項目】

- ・仕様規定と性能規定の棲み分け
- ・先進事例の分析(性能規定の実態)
- ・性能規定にできる業務の抽出
- ・県内建設業における性能規定の認識

【その他検討事項】

○包括的維持管理のチェック(評価)について

- ・チェックプロセスについて検討する。
(モニタリング、検証委員会等)